



Eiche

Die Eiche ティ・アイヘ

Japanisch-Deutsche Gesellschaft der Präfektur Chiba

事務局 〒274-0822 船橋市飯山満町 2-518-1 清和会第2ワールドナースィングホーム

Tel 047-461-9111 Fax 047-461-7010

新年度を迎えて

会長 宗宮 好和

今年当協会設立以来 17 年目にあたります。会員の皆様にはますますのご支援を心からお願い申し上げます。さて、隔年に行われてきたドイツ旅行は 4 回を数え、今年も南西ドイツを巡る旅のはじめにデュッセルドルフでの「日本デー」に参加、ライン河畔に設置された千葉県のブースで現地の人々と交流を深めて参りました。

この活動に対して森田健作千葉県知事からご丁寧な「ごあいさつ」をいただきました(3頁)! 知事には御礼申し上げますとともに、会員の皆様にご報告致します。尚、秋には当会のホームページが出来ます。(2頁)

2012 年(平成 24 年)年次総会開催

5 月 19 日(土)14 時より例年通り西船橋の「フローラ西船」で開催され出席者 41 名、委任状 67 名。両国歌斉唱の後、宗宮好和会長の挨拶に続き、議長に国枝誠昭理事を選出して議事に入った。先ず、橋口昭八副会長による平成 23 年度事業報告、天野秀三郎会計担当理事による決算報告、続いて日暮英明監事より監査報告があり、いずれも承認された。次に平成 24 年度事業計画(案)を橋口副会長より、それに基づく収支予算(案)を天野会計担当より説明があり、特別会計の「ドイツ軍人墓地整備基金」とした口座名を協会活動に則したものに変更して、「日独友好交流基金」に改める事が諮られ、一般会計、特別会計ともに満場一致で承認された。又、本年は役員改選期に当たり、会長より次期役員(案、4 頁)が発表され、全員異議なく承認された。総会終了後の記念講演は、ドイツ大使館参事官、ピット・ヘルトマン広報部長兼文化部長をお迎えし、演題を「ドイツの現在と今後の展望-日独両国の共通の課題」として興味深いものであった。後、懇親会と記念写真撮影で 17:30 散会。

(常任理事 西阪 知晃)



全員の集合写真

「ドイツの現在と今後の展望」

—日独両国の共通の課題— 要旨

1. 独大使館 広報・文化部長 ピット・ヘルトマン

自己紹介…生まれたのは一九五七年で、欧州経済共同体をうたったローマ条約の翌年です。父親はルーマニア生まれで、ドイツ軍人として第二次大戦ではソ連軍と戦いました。その後、ルーマニアが共産圏となった為、ドイツに残留、七〇年代末に初めて里帰りしました。このような背景から、幼少時より欧州の歴史に大いに関心がありました。

2.

一九八九年以後のドイツ内外の発展…一九八九年の壁の崩壊と東西ドイツの統一後、一九九四年に米・ソ軍が撤退、翌年にシエンゲン条約が発効して国境通過が自由化されました。九八年には首都がボンからベルリンに移り、人々も戻り、外務省も九九年に移動、二〇〇二年にはユーロが導入されました。●このような事態の中、少子高齢化による人口構成の変化に伴い、年金問題が発生し始め、二〇〇一年には労働大臣リースターが、これまでの賦課方式から積み立て方式に変更、補足的な老後給付を行う「リースター年金」制度を実施。これは基本的に自助努力による年金ですが、本人の積立金拠出にマッチングする形で国庫補助が行われるもので、低所得労働者には魅力的でした。

●又、ドイツでは EU の政治状況により、外国人の流出・流入が激しく、特に一九九〇年には大量の人口流入が発生。その後、外国人人口は九〇年以降安定していますが、社会的な摩擦は相変わらず多い状況です。現在八千万人の人口の内、85.9%が外国人で、低年齢化が見られます。●エネルギー政策…ドイツに於ける再生エネルギーは一九九〇年には水力発電が主で三〜四%でしたが、二〇一二年には約二〇%になりそうです。これは、太陽光発電などに対する補助金等の支援策導入が成功した為です。また、ドイツの伝統的なエネルギー、石炭・褐炭も存在します。なお、原発は昔は三〇%程度を占めていましたが、今では二〇%を切っており再生可能エネルギーの割合が大きくなっています。昨年三月十一日以前、メルケル首相は、「脱原発を減速し、もう少し延期しましょう。」と言っていました。福島原発事故で一転、二〇二二年までに全ての原発停止を決めました。(二頁下段へ)

—今後の主な催し物案内—

1. 「いちかわドイツデイ」

日時: 8月4日(土)、5日(日) 11:00~18:00

場所: ニッケコルトンプラザ

(JR総武線本八幡駅北口よりシャトルバス)

市川市は姉妹都市のローゼンハイム市から24名の親善吹奏楽団を迎えて開催。当会は昨年同様、写真展示で参加。ご来場をお待ちしております。

2. 第10回ボトルシップ研究会

日時: 8月18日(土) 15:30~17:30

場所: 船橋市海神公民館 第4集会室

京成電鉄「海神駅」より徒歩1分

電話: 047-420-1001

発表者: 須古正恒(047-471-5946、メールは下記)

テーマ: 「千葉県のドイツ式器械体操について」

参加希望者は、須古氏に連絡して下さい。

◎「会員による諸活動」

日本舞踊「ふじかげ会」(大嶋里依子、加藤和子)

日時: 9月8日(土) 13:30~

場所: 国立劇場[大劇場]

会費: 6,000円

申込: 大嶋里依子 043-279-9972

◎お知らせ: 今秋より当協会のホームページが開設され、当会の活動がグローバルなものになります。

会員諸氏には、これを機にインターネット利用を開始されて、開設日には全会員が同時に一つの画面を閲覧しましょう。

◎平尾名誉会長の翻訳書紹介

・「判事と死刑執行人」(推理小説)

著者 フリードリヒ・デュレンマット

出版社 同学社 定価 1,260円

・「中世への旅 騎士と城」

著者 ハインリヒ・プレティヒャ

出版社 白水社 定価 1,365円

購入希望の方は、天野秀三郎 047-478-8328 又は

e-mail: sham@h8.dion.ne.jp まで。

◎千葉県日独協会会員名簿作成について

平成24年度版の名簿を作成準備中ですが、メールアドレス記載を承認される会員は下記宛に「e-mail」でお知らせ下さい。

メールアドレス送信先: suko15921@nifty.com

締め切り: 2012年7月31日(火)

訃報

● 会員の東海 亮三氏には、4月3日に逝去されました。享年75歳。氏は九州に転居された後も会員として当協会にご協力いただきました。茲に謹んでご冥福をお祈り致します。

● 常任理事の舘野 鷹二郎氏には、約半年の闘病生活も効なく、5月28日に逝去されました。ドイツ語の勉強会世話役として、大変お世話になりました。享年79歳。

茲に謹んでご冥福をお祈り致します。

デュッセルドルフ日本デーと

南西ドイツの旅十日間

会員 吉田 千賀子

6月1日午前9時45分、五百人乗りエアバスの巨体がゆらりと成田の地を離れ、私達のドイツ旅行が始まりました。参加者は会員とその家族、会員の友人、知人等23名、添乗員は近畿日本ツーリスト社の高木さんです。これに先立つ何ヶ月も前から、この旅行実現に向け奔走された幹事の皆様に心から敬意を表します。

6月2日、快晴。今回旅行の主目的のひとつであるデュッセルドルフ市日本デー開催の当日です。会場周辺は大混雑。開会式では森田知事が挨拶されました。私たちは千葉県のブースで千葉県と当協会のPR、大多喜城より拝借した鎧兜の着用、折り紙コーナーなど全員汗だくで対応しました。この夜、ライン河畔に30分に亘り間断なく打ち上げられた花火は、この日本デーをしめくくるに相応しいものでした。

6月3日~8日、実に見所満載の毎日でした。雨に煙るローレライ、リュードスハイム。古代ローマ遺跡の町トリア。隣町に行く気安さでフランス領ストラスブールへ。ラインの滝を目指してスイスに入り、ボーデン湖畔の町コンスタンツには会員の高橋麻里子さんがファミリーで駆けつけて下さいました。若き宗宮先生留学の地チュービンゲン。シュトゥットガルト、ベンツ博物館、バーデン・バーデンにも立ち寄りました。森の民ゲルマンを象徴するかの様な黒い森の偉容。「美しく青きドナウ」の源泉が小さな池であることの驚き。壮麗な教会や古城、街の佇まいにもまして、豊かな自然に心洗われる思いがしました。4月下旬の結団式から3回の講習を受け、また行く先々で、宗宮、橋口正副団長よりドイツの歴史、文化に関する貴重なお話を伺いました。二宮、北村両氏による歌唱指導、日毎に話者を替えての自己紹介など楽しく充実の十日間でした。素晴らしい方々と一緒にドイツを旅した幸せに浸りながら、お世話になりました凡ての皆様に、紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。有難うございました!

3.

日独関係…両国は共通点が多いが、異なる点もある。例えばドイツは九カ国に囲まれていて、第一次帝国までは小国の集合体で分散主義を採り、ナチス時代に中央集権、戦後に連邦国家となった。これに対して日本は、どちらかと言えば中央集権的である。共通点は、①両国とも一八七〇年前後に近代国家を造り、第二次大戦後、軍事手段を使わず、輸出回復により発展。②少子高齢化が進んでいる。但し、ドイツでは最近長期債務を抜本的に減らす法律を作った。③地球温暖化対策が両国に取り大きな挑戦であるが、政治的な思惑から、ドイツの方が熱心である。④昨年「日独交流一五〇周年」記念行事は、三・一一により一時は下火になったが、結果的には千以上の記念行事が実施され五月十一日には皇太子殿下をお招きして大使公邸でクロージング・パーティーを行った。

なお終了後、部長から「独は仏から原発電力を輸入しているが、電力貿易では、対仏で電力の輸出超過である」と指摘がありました。

以上

ごあいさつ

千葉県日独協会の皆様におかれましては、日頃より、千葉県における日独友好や国際化に向けて御尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、去る6月2日にドイツ・デュッセルドルフ市で開催された「日本デー」では、千葉県のPRブースの運営を御支援いただき、ありがとうございました。

御承知のとおり、千葉県は、ドイツ・デュッセルドルフ市との間で、平成17年から経済、文化、スポーツ、学問など様々な分野において交流を行っています。この7年間で、約1,000人もの人々が、本交流により両縣市間を往来しています。この6月には、私も知事就任以来はじめて、同市を訪問致しました。

今回の訪問では、東日本大震災の発生以降に同市からいただいた様々な御支援に対し、県民を代表してお礼を申し上げるとともに、デュッセルドルフ市の皆様に本県の魅力やポテンシャルをアピールいたしました。これにより、両縣市間の絆が一層強まり、また、ひとりでも多くのデュッセルドルフやドイツの皆様に千葉県を訪れていただければ大変嬉しく思います。

さて、貴協会におかれましては、千葉県内において、ドイツとの交流を積極的に推進されています。特に、千葉県とデュッセルドルフ市との交流が始まって以来、同市で開催される「日本デー」への参加や、同市からの研修生の受入れなど、重要な役割を果たされてきました。

千葉県では、「行政主導の交流から民間主体の交流へ」を柱の一つとして、国際交流の推進を図っており、千葉県とデュッセルドルフ市との交流の一層の発展のためには、民間レベルの自発的な交流が大変重要です。ドイツやデュッセルドルフ市を熟知され、現地の関係者とも幅広くかつ深いネットワークを有する貴協会には、引き続き大いに期待しているところです。

結びに、貴協会のますますの御発展、会員の皆様の御健勝を祈念いたしますとともに、千葉県とデュッセルドルフ市との交流の輪がさらに広がりますよう、引き続き御支援のほど宜しくお願い申し上げます。

平成24年7月
千葉県知事 森田健作



日本デーで挨拶する森田知事



日本デーの千葉県ブース



ヘッピンゲン・ホーエンツォレルン城にて

2011 年 (平成 23 年) 年度収支決算報告書

2011 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日

一般会計(収入の部)

科目	金額(円)	備考
2010 年度より繰越金	501,046	
年会費・入会金	460,000	法人 5、個人 126 名・法人 1、個人 12 名
義援金	379,500	法人会員 2 名、個人会員 59 名
助成金	175,350	150 周年行事助成、ドイツ大使館
行事収入・総会と懇親会	633,500	講演会・講習会等受取会費・総会
寄付金	21,000	
Tシャツ販売	3,000	市川市文化振興会へ
受け取り利息	56	
収入の部合計	2,173,452	

(支出の部)

科目	金額	備考
会報作成費・通信費	270,222	6 号分・メール便、葉書、切手等
行事支払諸費用・総会	639,997	講演会、講習会等費用・総会
会議費・日独合同会議	49,098	理事会費用・奈良パートナー会議
会場費・車代・謝礼	138,720	けやき会館他・講師謝礼
支払年会費	40,000	全国日独協会連合会他 3 団体
印刷、コピー代・文具代	71,140	
交際費・慶弔費・寄付金	92,690	交際費は独高校生来葉対応
義援金	379,500	千葉県災害対策本部
雑費	1,723	振込料
支出合計	1,683,090	
次年度繰越金	490,362	
支出の部合計	2,173,452	

2012 年度 千葉県日独協会役員 (敬称略)

名誉会員	臼井 日出男	元衆議院議員	元法務大臣
顧問	林 静誠	社会福祉法人	清和会 理事長
	ヨアヒム・グトウ	ドイツ大使館駐在武官	海軍大佐
	山之上 哲郎	陸上自衛隊第一空挺師団長兼習志野駐屯地司令	
	花井 清	公益財団法人	日独協会顧問
名誉会長	平尾 浩三		
会長	宗宮 好和		
副会長	橋口 昭八 田久保 忠衛		
専務理事	金谷 誠一郎		
常任理事	西阪 知晃(事務局長兼会計担当)	須古 正恒	奥野 保明
理事	歌田 實 岡村 三郎 尾崎 祐一 小野寺 輝孝 小野 浩		
	川口 正光 北村侑三郎 木戸 芳子 国枝 誠昭 近藤 弘		
	坂本 隆夫 坂本 宗秋 澤井 秀之 清野 智明 田中 正延		
	友野 信善 内藤 敏子 二宮 一男 野村 陽子 二見 理一		
	堀江 弘隆 松江 美代子 宮藤 宏 山田 広明 渡部 武弘		
	綿貫 尚		
監事	天野 秀三郎 伊東 惇子		
事務局	井上 等		